



上田バイパス延伸の整備

目次 contents

令和4年度第48期通常総会開催される	2
受賞者名簿	3
令和4年度品質管理監査について	4
北から南から	5
事務局だより	6
編集後記	6



生コンの品質への信頼と 評価の維持向上へ！

工業組合の令和四年度第四八期
通常総会は、五月二十四日(火)長野
市内において開催されました。こ
こ二年、新型コロナウイルスの影響
から規模を縮小して開催してきた
総会は、久しぶりに多くの組合員
と御来賓に御出席いただき盛大に
開催することができました。

総会は参加者による綱領斉唱の
後、山浦理事長からのあいさつが
ありました。

昨年度の出荷量は、一三三万二

千m³、前年度比九二・一%と災害
復旧もピークを越えたこと、民間
の大型需要も少なかったことから
非常に厳しい状況にあったとし、
本年度の出荷の見通しも、新型コ
ロナに加え、世界情勢も影響して
景気動向も不透明で難しい状況に
ある。

この四月以降、各協組で順次価
格改定が行われているが、設計価
格への早期反映について、県への
要請活動、全生連を通じて議連や

国土交通省へも働きかけを行って
いるところであり、我々生産者と
しても価格に劣らない品質による
信頼と評価の維持向上に努め、生
コンの安定的な供給に努めていか
なければならぬ。と力強い決意
が述べられました。

続いて、山浦理事長が議長とな
り議案の審議が進められました。
令和三年度事業報告及び同決算が
承認され、令和四年度事業計画
(案)・同予算(案)・賦課金の額及
びその徴収方法(案)・役員報酬の
最高限度額(案)、また、場所を定め
ずにインターネット等で総会や理
事会に出席できるようにする定款

の一部改正(案)について、それぞ
れ原案どおり可決承認されました。

令和四年度の事業計画では、生
コン需要見込みは、災害需要が終
息する中で、リニア関連工事や大
規模な民間需要に期待感はあるも
の厳しい状況が続くと見込んで
おり、組合員と組合員が一致団結し、
今後一層の需要拡大に努め、品質
の確保と安定供給により地域社会
の産業経済の発展を目指すことと
しています。

引き続き行われた関連行事では、
今総会をもって退任される宮島専
務理事をはじめ、組合運営などへ
の永年のご尽力や優良運転者の皆

様に感謝状・表彰状が贈呈されま
した。

また、御来賓を代表して高島陽
子県議会副議長と小松誠司県建設
部次長から祝辞があり、小松次長
からは、今年度予算として一、六〇

〇億円を執行する
見込みであり、砂
防工事で九万㎡、
道路のコンクリー
ト舗装も進めると
し、引き続き生コ
ンの安定供給をお
願いしたい。また、
価格改定も体制を
整え速やかに設計
価格に反映してい
くと述べられるな
ど、それぞれの立
場からお祝いのご
祝辞をいただいで
います。

続いて祝賀パー
ティーが開催され、
お忙しい中御臨席
をいただいた長野

県議会の服部宏昭議員、萩原清議
員から業界に対する期待を込めた
ご挨拶をいただき、久しぶりに多
くの組合員の皆様に参加され、和
やかな中にも充実した総会となり
ました。



令和4年度 通常総会 受賞者

感謝状 (工組役員退任者)

工組 宮島 一郎 長野県生コンクリート工業組合

表彰状 (多年勤続功労者)

木曾 中島 勉 (有)南木曾生コン工場

県警交通部長・工組理事長連名表彰

(10年以上無事故・無違反優良運転者)

大北 栗田 昌浩 白馬小谷生コン(株)

上伊那 北原 勲 (株)伊那生コンクリート工業長谷工場

下伊那 片桐 徹 (株)高沢生コン

令和4年度 全生連 受賞者

優良組合

大北生コンクリート

事業協同組合



令和4年度品質管理監査について

長野県生コンクリート品質管理監査会議

事務局

令和4年度品質管理監査会議が去る四月十三日に開催され、本年度の監査計画が原案通り承認されました。工場立入り検査及び査察は五月十一日から開始されましたが、計画では、監査は六九工場七〇プラント、査察は八工場以上の予定とされています。本年度もコロナウイルス対策を加えた監査計画としておりますので、各対応策に留意し、スムーズに遂行されますよう、支部及び工場のご協力をよろしくお願いいたします。

令和4年度品質管理監査の方針は前年度とほぼ同様としておりますが、一項を「指導要望事項の削減及び早期改善と、呼び強度比の維持」としております。これは、呼び強度比が、平成二十七年より達成されていることを受け、呼び強度比の維持とされています。また、二項は前年度と同様に「品質管理に対する意識の向上」として

います。具体的な施策については、前年度と同様に四項目として

監査方針及び監査基準改正内容などの周知徹底、指導要望事項の削減、呼び強度比の維持、品質管理意識の向上という内容になっていきます。それぞれの目標値としては、是正勧告〇件、指導要望事項四〇件以下、前年度指摘事項の是正率を九七%以上としています。改善計画の報告については一か月以内に行うことし、期限厳守としていきます。

また、呼び強度比の維持においては平均値の目標値を1・30とし、1・50を超える工場を0としています。

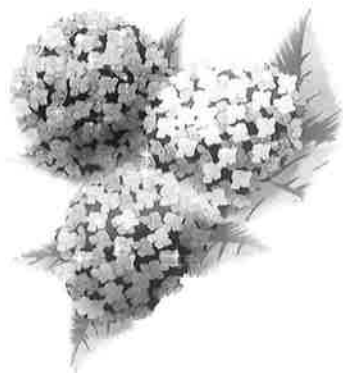
品質管理意識の向上として行う教育記録を基にした調査は、前年度の実績内容を確認するとともに、本年度監査員会議で、新たに作成した質問事項を各担当者へ行うこととしています。

書類審査については、昨年度及び一昨年度は監査員のみで行ってありましたが、本年度は質問を交えての対面式で行います。

各団体の監査への立会いについ

ては、午前中の実地検査及び設備・骨材の現認のみの立会いをお願いしております。本年度は、監査の統一性を考慮し、以降の取り組みについても同様な対応となりますので、ご理解をお願いいたします。

査察につきましては、前年度と同様に工場選定を議長・副議長が行い、実施当日の八時に通知することとしております。査察あるいは監査においても、不適合の評価を受けた工場は、厳しい取り組みが要求されますので再度ご確認をお願いいたします。査察実施にあたっては、当日工場において打ち合わせを行うこととしておりますので、十全な対応と、ご協力をお願いいたします。



協組の話題

北から

南から

変わりゆく景観

上小生コン事業協同組合

当協組隣地で上田バイパス工事が進んでいます。上田バイパスは、上田市街地を通る国道18号の慢性的な渋滞緩和と、地域発展の促進を図る目的として上田市上塩尻から東御市本海野に至る延長一・一・五kmが計画されました。二〇〇八年度までに上田市上塩尻から同市国分までの七・四kmが暫定二車線が開通しています。現在は、上田市国分から東御市本海野までの四・

一kmについて整備が進められている段階です。

今回の上田バイパス延伸の整備により、国道18号線の交通がバイパスに転換し渋滞緩和や移動時間の短縮、更には交通事故の減少にも繋がると思われます。車の流れが変わることにより郊外店の出店等多方面に影響が出てくるものも予想されます。

当協組事務所北側すぐ隣地

は今年度中に橋梁が架かる予定です。余談ですが、当事務所敷地も約1/3程バイパス敷地の一部として収用となりました。駐車場敷地として使用していた事務所敷地は四角形から台形といった多少いびつな形となつてしまいました。現状特に問題なく使用できている状態です。

整地から橋脚工事等イチから段階的に進む工事については、なかなか目の当たりに見ることはできません。

しかし今回は事務所の間近で行われているため、普段目にする事が出来ない様々な重機や作業は圧倒されることも多々ありました。来組されるお客様からも工事の進捗状況等に関心が寄せられています。

工事現場における感心した事として①フルハーネス着用など安全対策の徹底②休憩時間及び熱中

対策等の徹底③終了時間の徹底など見受けられます。メリハリある働き方改革が浸透し実践されていることが感じられます。しかし、傍から見ていると大変な作業だと感心させられます。

全線開通までにはまだ時間を要すると予想されますが、上田市へお越しの際は是非とも当組合へもお立ち寄りください。



事務局
だより

活動報告・予定

自：令和4年4月
至：令和4年8月

令和4年度

4月13日

第一回監査員会議

第一回品質管理監査会議

4月20日

第一回技術委員会、

協組技術委員長(部会長)合同会議

(書類の回付による会議)

監査員研修会

4月25日

第一回正副理事長会議

第一回理事會

会計監査

5月24日

第二回正副理事長會議

第二回理事會

工組・協組連通常總會

6月29日

第一回労働安全衛生委員会會議

研修會

山下社会保険労務士事務所

特定社会保険労務士

山下 英記氏

「職場でのメンタルヘルスについて」

7月27日

第三回正副理事長會議

第三回理事會

8月3日

第一回共同事業委員会

8月4日

第二回監査員會議

第二回技術委員会、

協組技術委員長(部会長)合同會議

セメント技術専門委員会との懇談會

8月8日

第二回品質管理監査會議

8月9日

発注機関へ要請活動



編集後記

ここ二〜三年の編集後記は、新型コロナウイルスの話題ばかりでしたので、今回は違った話題を掲載します！

去る、六月二十九日に第一回労働安全衛生委員会を開催し、それに伴い「職場でのメンタルヘルスについて」というテーマで山下社会保険労務士事務所山下英記氏を講師に迎え研修会を開催しました。

内容は、

「働く人が働きやすい職場づくりのため、経営者はメンタルヘルスについて対策を示さなければならぬ。ストレスは環境の変化等で生まれ、自分はそのパターンでストレスで、どのように対処したらよいか。自分のストレス状態が分かる「チェックシート」や、ストレスの対処スタイルを調べる「BSCP」を用いて知ることが出来る。

「BSCP」は自分だけではなく、従業員の「BSCP」を集

計することで、その企業の体質が分かり、どのような傾向にあるのかも分かる。

また、上司は部下のサイン（出勤状況、仕事の取組状況等）にも気付かなければならない。」というものでした。私も、早速チェックシートやBSCPを試した結果、とてもよく当たっており、特にBSCPでは腑に落ちる点が多々ありました。対処法も大変参考になりました。今後には生かしていけたらと思います。

組合員の皆様で試してみたい方がいらっしやいましたら、シートを送付しますので、ぜひ工業組合事務局までご一報ください。

さて話は変わり、今年の出荷量も地域によっては大変厳しい状況が続きますが、各組合員・支部（協組）と工業組合との連携を一層密接し、生コン業界の動向や品質・技術等に関する情報を積極的に「メール情報」等を活用して、発信して参りますので、よろしくお願ひいたします。